

# 郡上みらい会議って何だろう～??



郡上みらい会議は、28年度から10年間の計画である郡上市の総合計画を策定するに当たって、審議前に郡上市の課題と展望について、広く市民に話し合ってもらう機会を設けるため設置された市民会議です。

これまでのように、行政主導の取り組みでは、出される意見も限られるため、市民協働の手法を利用して、市民主導の取り組みとして実践しようという企画意図により実施されています。

26年度中には、4回のみらい会議が実施され(内1回は岐阜大学主催)毎回30名～60名規模の参加者により、グループワーク方式で話し合いを行い、各回ごとに定められたテーマをグループで話し合い、様々な意見や課題が抽出されました。

## 26年度 郡上みらい会議開催状況

### 第1回 みらい会議のまとめ

「郡上の魅力って何？」

「郡上で足りないものって何？」というテーマで話し合ってもらった後で、「じゃあどうすればいいの？」という設問を図にしました

|     | 日付     | 内容                 | 一般参加者数 | 市職員 |
|-----|--------|--------------------|--------|-----|
| 第1回 | 11月20日 | みらいに向かって郡上は何をするべきか | 44名    | 18名 |
| 第2回 | 1月27日  | 郡上市の人口問題について       | 28名    | 13名 |
| 第3回 | 2月13日  | 災害から身を守るためには       | 22名    | 3名  |
| 第4回 | 3月24日  | 空き家の問題について         | 21名    | 11名 |

## じゃあどうすればいいのか

### 【自然環境】

低炭素、低エネルギーのまちづくり  
・小水力発電の活用

豊かな自然環境の維持

- ・自然を豊かにすることにより、郡上の生活を豊かに！

### 【地域の活性化】

文化的なまちづくり  
・映画祭、音楽祭

高齢者に優しいまちづくり

- ・移動手段の確保
- ・歩いて買い物できるまちづくり

産業の振興

- ・企業誘致、起業家の育成

観光振興

- ・伸ばせるところは伸ばす振興策を。
- ・長良川鉄道トロッコ列車の復活

### 【人口問題】

若い人を呼び込むまちづくり

- ・子育てしやすい環境づくり
- ・家賃の補助
- ・活躍できる場づくり(仕事など)
- ・大学等高等教育機関の設置
- ・郡上を想う、熱い人を育てる

### 【人材、人材育成】

若い人  
やる気がある人  
リーダー  
お金を生む

### 【産業・雇用】

仕事・働く場所

### 【賑わい】

若者が望む施設  
商店街の元気  
飲食店、カフェ等  
雑貨屋、映画館

商業施設

外で歩く人  
子どもが遊べる場所

### 【都市と郡上】

情報発信力の強化  
・郡上の魅力について、色々な手段を用いたPR  
・移住者に対する移住生活を試せる仕組み

名古屋等都市圏と直接つながる手段  
・列車等の接続

### 【意識・その他】

みんなで共通認識をもつこと  
自分たちの価値観を変える発想力  
市民のコミュニケーションを増やす

## 【生活】郡上に足りないもの

住む家  
交通手段  
高速ネット通信網

観光  
料理、食材  
人情・人のつながり  
自然(山、川、水、雪、夜空)

## 郡上の魅力

子育て環境(元気な子供)  
食品サンプル、スクリーン印刷  
景観、街並、城下町  
歴史、伝統文化  
都会に近い位置

### 【特性】

人やモノをつなぐ仕組み  
郡上のオリジナル性

【情報】  
情報発信・PR

### 【意識】

危機感  
足りないものがあるからいい

※グループ発表における意見をまとめました。これ以外にも参加者の皆さまから多くのご意見を頂きました。